

全高長 第 73 号

平成24年1月17日

独立行政法人 大学入試センター

理事長 吉本高志様

全国高等学校長協会

会長 青山 彰

「平成21年度告示高等学校学習指導要領に対応した  
大学入試センター試験の出題科目等について(案)」に対する意見

今般、独立行政法人大学入試センターより示された「平成21年度告示高等学校学習指導要領に対応した平成28年度大学入試センター試験からの出題教科・科目等について(中間まとめ)」に対して、全国高等学校長協会として下記のとおり意見を申し述べます。

## 記

### 1 国語について

出題科目は「国語」1科目で、「国語総合」の内容を出題範囲としていることは、現行と同じであること、また、「国語総合」が必修科目であることから、全国高等学校長協会として問題ないと考えます。

### 2 地理歴史について

出題科目が「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」の地理歴史教科の6科目全てで、各科目の全範囲を出題範囲としていることは、各学校の履修状況に関係なく生徒が科目選択でき、現行と同じであることから、全国高等学校長協会として問題ないと考えます。

### 3 公民について

出題科目が「現代社会」、「倫理」、「政治経済」の3科目全てであり、出題範囲も全範囲であることは、公民科教育の重要性から評価でき、全国高等学校長協会として問題ないと考えます。

ただ、「倫理、政治・経済」の取扱については、今後検討するということではありますが、できるだけ早く決定し、公表していただきたい。

#### 4 外国語について

出題科目が「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」の5科目であることは、現行と同じであり、全国高等学校長協会として問題ないと考えます。

また、「英語」は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「英語表現Ⅰ」の全てが出題範囲になっています。今回の指導要領では、外国語教育の充実がうたわれており、コミュニケーション能力をみる出題に留意していただくことをお願いしたい。

#### 5 専門学科に関する科目について

これまで「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の3科目が出題されてきていましたが、専門学科に関する科目については、さらに検討するとあります。できるだけ早く決定し、公表していただきたい。また、その検討においては、専門学科高校の現状を十分に把握し、理解していただきますようお願いいたします。

また、必修教科である「情報」については、さらに検討するとありますが、他の検討する教科・科目と同様、できるだけ早く決定し、公表していただきたい。

今回の中間まとめは、高等学校の現状を理解して出題教科・科目を検討してくださった点で、全国高等学校長協会として評価いたします。今後検討するという内容もありますが、できるだけ早く決定し、公表していただきたい。また、その検討においては、高等学校の現状を十分に理解していただくことを要望し、全国高等学校長協会として意見を申し述べます。